



SEO 入門ブック
(再配布権付き)

【著作権について】

本レポートは著作権法で保護されている著作物です。
本レポートの著作権は切り開く青空人にあります。

このレポートには再配布権があります。
特典や私的利用していただいてもかまいません。

ただし、著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部を
いかなる手段においても、複製・転載・転売等は禁止です。

違反行為を行った場合は、関係法規に基づき、損害賠償請求を行
う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更
等を行う権利を有します。

【免責事項について】

当レポートの情報に基づき、行動したり、活動したりするなどを
することにより、いかなる損失または損害を受けても、責任を負
いかねますので、あらかじめご了解ください。

目次

はじめに	4
第 1 章	
マインドセット	5
(1)そもそも SEO ってなあに？	5
(2)正しく認識するために理解すべき SEO の本質	6
(3)Google SEO スターターガイド	10
第 2 章	
基本と展望	11
(1)検索エンジンの基本的な仕組み	11
(2)Google 検索品質評価ガイドライン	12
(3)SEO 対策の全体像	15

はじめに

こんにちは。
切り開く青空人です。

SEO 対策と言えば、キーワードを入れたり、
大量に被リンクを付けたりすることと思っている人が
多いと思います。

そして、SEO 対策は難しいなと思い、
諦めて敬遠されてしまっている方も多いと思います。

そこで、まずは SEO 対策は小細工なテクニックを行なえないと
できないという誤った認識を取り払うべく
SEO に対するマインドセットや SEO の基本的な本質を
SEO 入門ブックとしてまとめました。

これを読んでいただき、真面目にさえ取り組みれば、
初心者でも SEO 対策ができるということを
理解していただければと思います。

よろしくお願ひします。

第 1 章 マインドセット

(1)そもそも SEO ってなあに？

SEO の定義は、
Search Engine Optimization の略称で、
検索エンジン最適化のことを意味します。

すなわち SEO 対策は具体的には
検索エンジンに好まれるように最適化対策をすること
になります。

そして、SEO 対策をすることで、
検索結果の順位が上がっていきます。

検索順位を上げていくメリットとしては、
より多くの検索ユーザーの目に触れやすくなり、
サイトやブログ来訪者が増えていくことです。

(2)正しく認識するために理解すべき SEO の本質

まずは、SEO の本質を解説しますので、SEO を正しく認識するようにしてください。

せっかく SEO 対策を行なっているのに効果が出ないとモチベーションが下がってしまいます。

まず、そもそもの検索エンジンを最適化していけばよいのかを定めるために日本における検索エンジンのシェアを把握する必要があります。

日本における検索エンジンのシェアは 8~9 割ぐらいが Yahoo と Google で占めていますが、Yahoo の検索エンジンは基本的には Google を採用しています。

そのため、実質的にほとんどが Google 検索エンジンを使用していることとなります。

したがって、SEO 対策としては
グーグル検索エンジンの最適化を行なっていくこととなります。

そこで、グーグルの検索エンジンに対する考え方をみていき、SEO の本質を理解するようにしてください。

グーグルの検索エンジンに対する考え方

グーグルが考える検索エンジンの定義

ユーザーの意図を正確に把握し、
ユーザーのニーズに等しく一致する結果をきちんと返すもの。
(グーグル創業者のラリー・ページが提唱した定義)

すなわち、これを解釈すれば、グーグルの検索エンジンは、
ユーザーにとって有益な情報が載っているサイトやブログを
上位表示させるように設計することになります。

そして、グーグルは全社員一丸となって
検索エンジンの設計を行なっているため、
検索エンジンはグーグルの考えがそのまま反映されています。

したがって、検索エンジンで上位表示させるためには、
ユーザーにとって有益なサイトやブログを作る必要があり、
これが SEO の本質となります。

誤った SEO に対する認識

もし、あなたは以下のような悪循環なパターンにはまってしまっているのであれば、
今行なっている SEO 対策を、今すぐやめてください。

- 検索上位になかなか上がらない
↓
- あのライバルのサイトは順調に上げているようだ・・・、
もっと SEO を施さなくてはダメだ
↓
- ガンガン被リンクをもらうようにしよう
↓
- そうだ、あのツールは良いと聞いたな、こんど使ってみよう
↓
- まだ一ページ目に表示されないな、もっと違う対策を打とう
↓
- こんど販売されたツールは強烈そうだ。
高いけどこれもやっちゃおう
↓
- あれ？順位が下がっているぞ、おかしいなあ・・・
↓
- なんか、他にいい方法はないのかな？

競争相手をライバルのサイト、あるいは検索順位だけをみていて、
肝心のグーグル検索エンジンの理念をまるで無視しています。

本当はグーグル検索エンジンの対策をするはずです。
ここを無視した対策ばかりを意識していて結果が出ません。

これでは天下のグーグルに勝つことは不可能です。

もしかしたら、多くの方が SEO 対策は
グーグル検索エンジンに自分のサイトをいかに
価値のあるものと思わせるかを行なっていくものであるという
イメージを持っていると思います。

しかし、こうした発想で SEO を続けていく限り
長期的に安定した成果を導き出すことは絶対にできません。

グーグル検索エンジンは
価値のあるサイトやブログは上位表示させる一方、裏を返せば、
価値のないものは上位表示させることはありません。

したがって、グーグル検索エンジンの理念である
ユーザーにとって有益なコンテンツを上位表示させると
いうのをまったく意識することなしに、
単に被リンクの数やキーワードを増やしても意味がありません。

よく SEO に関する教材では、たいした内容のないサイトでも、
強烈的な被リンク対策さえしておけば、検索順位を上げられると
いった短絡的なことが書かれています。

だから、多くの方が勘違いしていると思いますが、
こういった SEO 教材や自動被リンクツール使用は
間違っていますので、注意してください。

(3) Google SEO スターターガイド

グーグルのスタンスを意識して、SEO を行っていく必要があるが、具体的にどうやって作業していったらよいのかということになります。

そこで、基本的には同封している『Google 検索エンジン最適化スターターガイド』に基づき、作業をしていけば OK です。

これは Google が公式に公開している唯一の SEO 基本ガイドブックです。

そして先ほど説明したグーグルの検索エンジンの理念に従って、技術的な部分を集約したガイドになりますので、基本的にはこれをみて SEO 対策を行なっていけば、良いというわけです。

やや難しい話があるかもしれませんが、細かい点についてはのちほど SEO 講座で解説しますので、分からないところがあったら無視してかまいませんので、『Google 検索エンジン最適化スターターガイド』にざっくり目を通していただければと思います。

第 2 章 基本と展望

(1) 検索エンジンの基本的な仕組み

アルゴリズムという言葉聞いたことがあるかもしれませんが、検索エンジンは基本的にアルゴリズムに従って順位を決めて、その結果を表示するようにします。

アルゴリズムとは
検索エンジンが検索順位を決めるための計算式のこと

言い換えれば、アルゴリズムは
検索エンジンの具体的な判断基準になります。

グーグル検索エンジンもアルゴリズムに基づいて
検索順位を決めるようにしています。

そして、アルゴリズムは定期的に変化しています。

そのため、今検索順位が上位に安定しているからといって、
決して安泰ではないので注意が必要です。

しかし、アルゴリズムがどういった計算式なのか、
その全貌は一般には明らかにされていないため、
SEO は難しいという話が出ています。

公開しない理由としては、
アルゴリズムを悪用する人が出てくることが挙げられます。

でも、SEO 講座で行なうべき SEO 対策を解説していきますので、
安心してください。

(2)Google 検索品質評価ガイドライン

先ほど、アルゴリズムの具体的な計算式・指標は表に出ることはないと書きましたが、実は 1 つ参考になるものがあります。

グーグル検索エンジンのアルゴリズムは、Google 検索品質評価ガイドラインに基づいて設計されています。

したがって、Google 検索品質評価ガイドラインをふまえながら SEO 対策を行なっていくことが重要になります。

Google 検索品質評価ガイドラインは公的に Google 検索の評価基準を示す資料になります。

下の方に Google 検索品質評価ガイドラインの URL を掲載しましたが、英語で表記されているので、もしかしたら、読むのが大変だと思います。

そこで、要点をおさえたいと思いますが、特に **E-A-T** とページ品質が重要であります。

これらについて、次のページから説明していきたいと思います。

●Google 検索品質評価ガイドライン

<https://static.googleusercontent.com/media/guidelines.raterhub.com/ja/searchqualityevaluatorguidelines.pdf>

※URL をクリックできない方は、ブラウザを開いて、以下の URL をコピーペースト、又は入力してアクセスしてください。
<https://static.googleusercontent.com/media/guidelines.raterhub.com/ja/searchqualityevaluatorguidelines.pdf>

Google 検索品質評価ガイドラインで定義する E-A-T とは

E-A-T とは

Expertise(専門性)

Authoritativity(権威性)

Trustworthiness(信頼性)

の頭文字をとった略称であり、
Google 検索品質評価ガイドラインにおいては、
E-A-T を重要視して評価すると記載されています。

率直に言えば、
E-A-T が高いサイトを評価していくということです。

ジャンルによって、E-A-T の評価の比重は異なるものの、
特に YMYL(お金・ビジネス・健康医療系)では、
E-A-T の評価が重視されます。

まずは、E-A-T をふまえて
SEO 対策を考えていくことになります。

【Check】

E-A-T の指標は直接判定するものがなく、
いくつかのアルゴリズムを用いて、
専門性・権威性・信頼性があるかどうかを
評価・判定していくかたちになります。

そのため、小細工なテクニックは通用しにくいので、
特定の施策だけではなく、
全体を見据えて E-A-T を高めていくことを
考える必要があります。

一方、2019年5月に
Google 検索品質評価ガイドラインが更新され、
総合的にページ品質を評価していく方向でもあります。

【求められるページ品質】
ユーザーが求める情報を的確に提供すること

⇒すなわち、ユーザーが求める情報を的確に提供できている
サイト・ページが高く評価されやすくなります。

これらのことをふまえて、
現在の **Google 検索品質評価ガイドライン**をまとめると、

E-A-T(専門性・権威性・信頼性)が高く、
ユーザーが求める情報を的確に提供できているサイト・ページを
高く評価します。

ということになります。

SEO 対策のポイント(指針)

したがって、**E-A-T**を高めつつも、
ページ品質も評価されるようにしていきます。

E-A-T とページ品質の2つの観点から **SEO 対策**を考えることが
重要になってきます。

(3)SEO 対策の全体像

SEO 対策は主に E-A-T とページ品質の 2 つの観点から行なっていくこととなります。

とは言え、具体的に SEO 対策を行なっていくとなると、それぞれ個々の項目で話を進めていくことになるため、木を見て森を見ずという状態になりがちです。

細かい技術論・ノウハウばかりが気になって、本来押さえておくべき本質を忘れてしまいます。

**SEO 対策を行なっていく前に
SEO 対策の全体像を展望することが大切になってきます。**

そこで、SEO 対策にはどういったものがあるのかを全体像をみて紹介していきます。

SEO 対策は大きく 2 つに分けることができます。
それは**内部 SEO 対策**と**外部 SEO 対策**です。

そして、**内部 SEO 対策**と**外部 SEO 対策**を
バランスよく十分に施されたブログやホームページが、
E-A-T とページ品質を高めて検索エンジンに好まれます。

★したがって、**内部 SEO 対策**と**外部 SEO 対策**を
バランスよく行なっていくようにしていきます。

内部 SEO 対策は自分自身のサイトやブログの内部で
行なう SEO 対策です。

例えば、適切にキーワードを利用することや
サイトやブログのコンテンツを充実させることなどになります。

また、ウェブ技術を駆使して
HTML タグやページ表示の最適化も
検索エンジン対策になります。

外部 SEO 対策は自分のサイトやブログの外部で
行なう SEO 対策です。

例えば、他のサイトやブログから被リンクを貼ることが
挙げられます。

ご案内

ただ、内部 SEO 対策と外部 SEO 対策は、
サイトやブログに有益なコンテンツを充実させることなしに
キーワードを入れたり、被リンクを増やしたりしても
効果がなく、逆にスパム判定され、ペナルティを食らいます。

とはいえ、検索エンジン対策に効果的なノウハウというものが
あるのも事実ですし、現実的こういった SEO 対策も
行なう必要が出てくると思います。

要は、検索エンジンのスタンスを守りながら、
SEO 対策を進めていく必要があります。

そこで、SEO 講座で行なうべき SEO 対策を
具体的な指針を示して解説していきます。

●SEO 講座

<https://www.vinci.jp/pagecontent/seoexercise.html>

また、大まかな内容を知りたい方は、
以下のページをご覧ください。

<https://www.vinci.jp/seo/kouza2/>

これらに基づき着実に SEO 対策を実践するようにし、
検索エンジンで上位表示を目指しましょう。

最後まで読んでいただきありがとうございました。



発行者 切り開く青空人

2011年3月からネットビジネスを開始して、報酬を積み重ねていき、累計500万円以上稼いでいます。

累計売上

アフィリエイト件数	アフィリエイト報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
1,349	¥5,341,844	50	¥12,498	1,399	¥5,354,342

そして現在、ネットビジネスコンサルタントとして活動していて私は以下の媒体を運営しております。

●青空塾ブログ(ネットビジネスで収入を稼ぐ成功方法を暴露)

<https://www.vinci.jp/>

●アフィリエイト情報商材レビューサイト(詐欺商材撲滅活動も)

<https://www.spcourt.com/>

●無料メール講座

<https://www.vinci.jp/netbusinesskouza/freemailcourse/>

■関連事業

青空ライフ(生活・人生の不安や苦しみから解消 激動時代の成功法則)

<https://www.aozoralive.com/>

なお、私の詳しいプロフィールと実績をみたい方は以下のページをご覧ください。ただただければと思います。

<https://www.spcourt.com/rinkei/syokai.html>